

「介護・福祉事業者のための交通安全プログラム」を無償で提供開始

～交通事故防止対策に加え、利用者送迎中の介護事故対策をアドバイス～

2009年3月24日

あいおい損害保険株式会社（社長 児玉 正之）はグループ会社の株式会社あいおいリスクコンサルティング（社長 加藤 孝）を通じて、「介護・福祉事業者のための交通安全プログラム」サービスを4月1日から無償で提供いたします。

1. サービス開始の背景

介護・福祉事業の特性から、一般的には利用者送迎時の安全管理には十分な注意を払われておりますが、現実には送迎中の交通事故は発生しています。また、利用者送迎時で圧倒的に頻度が多いのは、運転中よりも車両の乗降や歩行の介助業務における事故です。特にデイサービスやショートステイなど通所施設の送迎にあたっては、車が入りにくい路地や車椅子が使えない玄関など、居宅側の危険な送迎環境なども事故の大きな要因になっている実態があります。

こうした状況を踏まえ、弊社では、交通事故防止対策のノウハウおよび介護現場の職員と一緒に培ってきた介護事故防止対策のノウハウの双方を合わせ持つあいおいリスクコンサルティング社を通じ、介護・福祉事業者向けの事故防止プログラムの提供を開始することとしました。

2. サービスの概要

(1) 実施方法

10台以上の自動車を所有されている事業者を対象に以下の手順で実施します。

最寄りのあいおい損害保険株式会社営業店にお申し出ください。

① 現状分析

a. 管理状況診断

弊社独自のヒアリングシート（*）の質問にご回答いただくことにより、安全運転管理状況と送迎業務の管理状況を分析

（*）従来から弊社が企業向け交通事故軽減プログラムの中で実施している交通安全組織、安全運転管理、車両管理などのヒアリング項目に加え、「サービス前の利用者宅の環境調査」、「送迎車の装備及び管理」、「送迎時の対応」、「運転者に対する送迎介助業務」、「運行中の車内対応」、「介護・福祉施設の設備状況」の6項目についてきめ細かい質問事項を用意しました。

b. 安全運転適性診断

運転者全員にアンケート方式の心理テストを実施し、全体の傾向を分析

c. 事故実態分析

事業者の過去の事故データに基づき、交通事故・送迎時の介護事故について時間別、原因別などさまざまな項目で分析

② 事故軽減提案書の提出

上記の現状分析に基づき、事故軽減のための問題点および具体的な対策をご提案します。

(2) 費用

無償

以上